

患者さんの声～私のがん体験記 in メディカルサロン・すまいる～

患者さんの体験談 vol. 2017.2.7

- ・性別：女性
- ・年齢：74歳（診断を受けた年齢73歳）
- ・疾患名：直腸がん
（呉羽総合病院・外科にて直腸がん根治切除術、
人工肛門造設術、化学療法を行う）

私の病気

2015年の11月ごろに便に血がまじり思い悩んでおり、翌年の1月に内科の先生に相談したところ直ぐに大腸内視鏡検査を行っていただき、発見することができました。直腸がんであることを告げられましたが「がんになってしまったのはしかたがない」と気丈に振る舞う自分がいました。

病院のスタッフに支えられ

2016年2月、手術のため内科から外科に主治医が変更になりました。初めは手術に対し不安がありましたが、外科の先生が分かり易く説明をしてくれたので少しずつ不安が薄れて行きました。手術も滞りなく終え、術後も看護師さんが度々声をかけてくれストーマの使い方も親切に教えてくれました。お陰様で退院後は自立した生活を送っています。

“メディカルサロン・すまいる”の存在

退院が近づき、外来化学療法にも通うこととなり少し不安に思っていたとき、医療ソーシャルワーカーさんが、がん患者が集うカフェ“メディカルサロン・すまいる”に誘ってくれました。毎週開催しており、院長先生、看護師さん、管理栄養士さん、医療ソーシャルワーカーさんが気さくに應對してくれるので不安が解消できました。地元ならではの集まりで、今では毎週メディカルサロン・すまいる”に通うことが楽しみになっています。



“メディカルサロン・すまいる”に参加し、看護師と会話を楽しむご本人



“メディカルサロン・すまいる”で行われた病院長の勉強会の様子